

第 8 期吹田健やか年輪プラン 年次報告（2022 年度）概要

1 第 8 期吹田健やか年輪プランにおける進捗状況

第 8 期吹田健やか年輪プラン（2021-2023）に掲げたロードマップについて、2022 年 9 月末時点での評価を 3 段階（A～C）で実施しました。数値目標を掲げていない場合や、高齢者等実態調査の結果を目標としている場合、その目標に向けての取組のプロセスを評価しました。

（1）評価の結果

基本目標	評価の個数（各年度 9 月末時点）					
	2021 年度			2022 年度		
	A	B	C	A	B	C
1 生きがいづくりと健やかな暮らしの充実	4	3	0	4	3	0
2 相談支援体制の充実	5	2	0	6	1	0
3 介護予防の推進	2	1	3	3	1	2
4 自立した暮らしの実現に向けた支援の充実	5	2	0	5	2	0
5 認知症支援の推進	5	4	0	5	3	1
6 在宅医療と介護の連携の推進	3	4	0	3	4	0
7 安心・安全な暮らしの充実	5	2	0	4	3	0
8 介護サービスの充実・介護保険制度の持続可能な運営	4	3	2	7	1	1
合計（59 項目）	33 (56%)	21 (36%)	5 (8%)	37 (63%)	18 (31%)	4 (7%)
評価の考え方	ロードマップの目標に向けて、 A 「順調に進んでいる」、 B 「やや目標値を下回っている」、 C 「改善が必要又は今後取り組む必要がある」を基準として、評価したものを。					

○昨年度と比べて評価が上がったもの

基本目標	施策の方向	指標	前年度の 評価及び実績	今年度の 評価及び実績	2023 年度目標
2	2 地域での支え合い機能の強化	④高齢者支援事業者との連携による見守り事業協力事業者数（年度末実績）	B 735 事業者	A 742 事業者	744 事業者
3	1 介護予防の普及啓発の推進	①【高齢者等実態調査】健康の保持・増進や介護予防のために、心がけていることが「特にない」高齢者 ※2023 年度目標に向けた取組（プロセス）を評価	C	A 介護予防の相談会や栄養教室を開催。ICT を活用した認知機能維持・向上のための「脳いきいき教室」を開始。	2%
8	3 介護サービスの整備	⑦定期巡回・随時対応型訪問介護看護整備箇所数	C 2 箇所	A 3 箇所	3 箇所
		⑧認知症高齢者グループホーム整備箇所数	B 20 箇所	A 21 箇所	21 箇所
		⑨小規模特別養護老人ホーム整備箇所数	B 9 箇所	A 10 箇所	10 箇所

2022 年度公募において、各サービスに応募があり、2023 年度目標に向けて整備が見込まれる。

○評価が下がったもの

基本目標	施策の方向	指標	前年度の 評価及び実績	今年度の 評価及び実績	2023年度目標
5	2 地域における見守り体制の構築	②みまもりあいアプリダウンロード数	B 6,147件	C 7,108件	20,135件
新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響によりアプリ周知の機会が減少し、ダウンロード数が低迷している。					
7	3 防災・防犯の取組の充実	⑤連合自治会単位での自主防災組織結成率	A 82.4%	B 82.4%	100%
自主防災組織の新規結成に向けた地域の動きはあるものの、2020年度以降は新規結成まで至っていない。					

○評価が低いまま推移しているもの

基本目標	施策の方向	指標	前年度の 評価及び実績	今年度の 評価及び実績	2023年度目標
3	2 住民主体の介護予防活動支援の充実	③いきいき百歳体操実施グループ数	C 155グループ	C 156グループ	300グループ
		④いきいき百歳体操参加者数(活動支援1回目)	C 2,117人	C 2,152人	4,500人
新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響のため、いきいき百歳体操の実施グループ数・参加者数が目標に達していない。					
8	3 介護サービスの整備	⑥看護小規模多機能型居宅介護整備箇所数	C 2か所	C 2か所	3か所
2022年公募では、応募があったものの選定には至らなかった。2023年度目標達成に向けて、改めて公募を行う。					

2 介護給付費の分析 <2021年度の実績値と計画値の比較>

	(a) 項目	(b) 対計画比率	(c) 実績値	(d) 計画値	(e) 比較
(1)	人口(人)	100.5%	378,485	376,701	おおむね計画値どおりに推移
(2)	高齢者人口(人)	100.2%	89,981	89,797	おおむね計画値どおりに推移
(3)	高齢化率	100.0%	23.8%	23.8%	計画値どおりに推移
(4)	認定率	100.0%	19.3%	19.3%	計画値どおりに推移
(5)	標準給付費(千円)	95.1%	25,974,848	27,304,556	おおむね計画値どおりに推移
(6)	居宅サービス費	98.8%	14,924,892	15,100,447	おおむね計画値どおりに推移
(7)	地域密着型サービス費	83.8%	3,151,012	3,758,450	計画値を下回って推移
(8)	施設サービス費	94.6%	6,528,595	6,904,258	計画値をやや下回って推移
(9)	その他サービス費等	88.9%	1,370,349	1,541,401	計画値を下回って推移
(10)	地域支援事業費(千円)	92.2%	1,626,200	1,763,962	計画値をやや下回って推移

人口、高齢者人口、高齢化率及び認定率については、おおむね計画値どおりに推移しました。標準給付費及び地域支援事業費については、一部のサービスにおいて新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実績が伸びなかったと考えていますが、地域密着型サービス費については、介護人材不足等により施設整備が進まなかったことも計画値を下回った一因と考えられます。